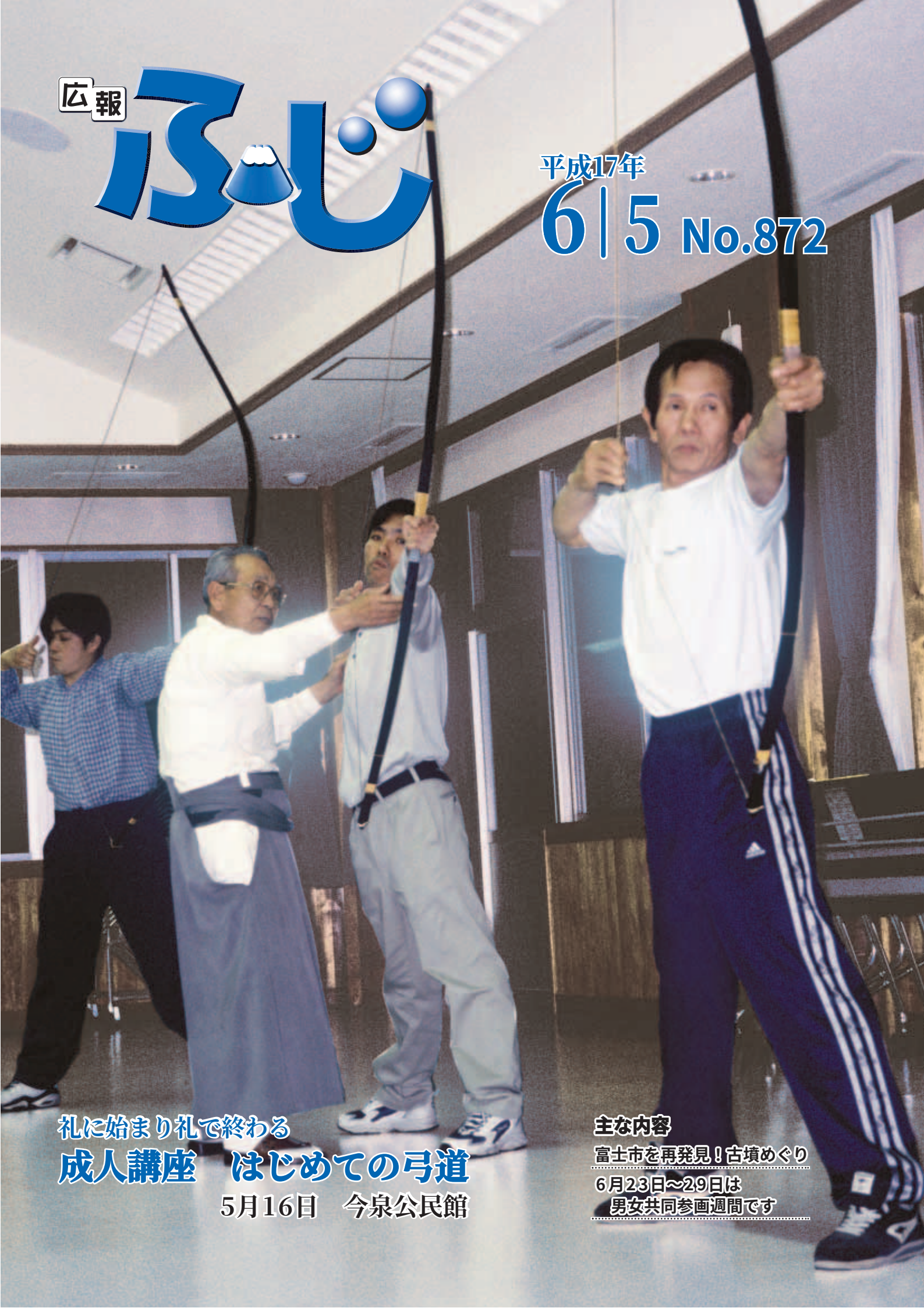


広報ふじ

平成17年
6|5 No.872

礼に始まり礼で終わる
成人講座　はじめての弓道
5月16日　今泉公民館

主な内容

富士市を再発見！古墳めぐり

6月23日～29日は
男女共同参画週間です

古墳めぐり

富士市を再発見！

実円寺西第1号墳

市内では、約六百基もの古墳が発見されていることを、ご存じですか？

これらの古墳がつくられたのは、四世紀末ごろから八世紀にかけて、富士市の周辺が「スルガ（珠流河）の国」と呼ばれていたころのことです。近年、多くの発掘調査が行われ、その時代の人々の生活が明らかになりつつあります。あなたも、古墳を通して、富士市の昔に思いをはせてみませんか？

いざ、古墳めぐりに出発！

今回は、まちかどネットワーカーの小池さんと一緒に、市内4か所の古墳と、埋蔵文化財調査室を見学しました。

※市内の古墳は、多くが私有地となっているため、無断で立ち入ったり、荒らすことのないよう見学しましょう。

今回の見学コース

❶ 庚申塚古墳（東柏原新田）
↓
❷ 浅間古墳（増川）
↓
❸ 大坂上古墳（比奈）
↓
❹ 実円寺西第1号墳（三ツ沢）
↓
❺ 富士市埋蔵文化財調査室

案内役
前田　勝己 主査
（文化振興課）
以下 前

古墳に興味津々
まちかどネットワーカー
小池　則子さん
（日乃出町）
以下 小

① 庚申塚古墳

（県指定史跡）

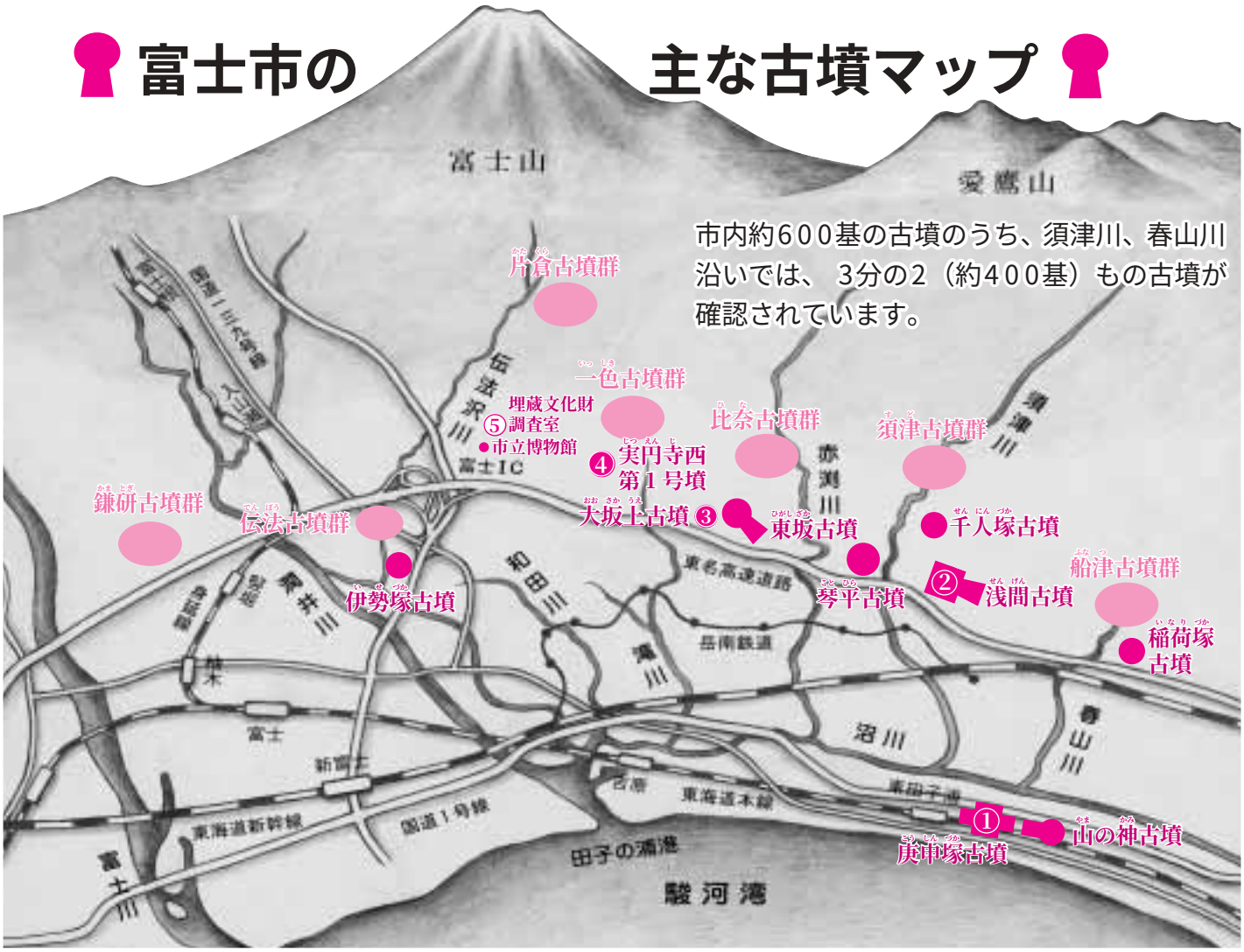
双方中方墳（国内で3基のみ）

前 この古墳は、天皇の食をつかさどる「膳氏」という一族にかかわりのある人物のお墓ではないかという説があります。「柏原」の地名は、膳氏に由来するのではないかとも言われています。

また、地名に「塚」とつく場所には、古墳があったと考えられています。

古墳上部
この下に、古墳時代の権力者が眠っているのです。

富士市の　主な古墳マップ



② 浅間古墳

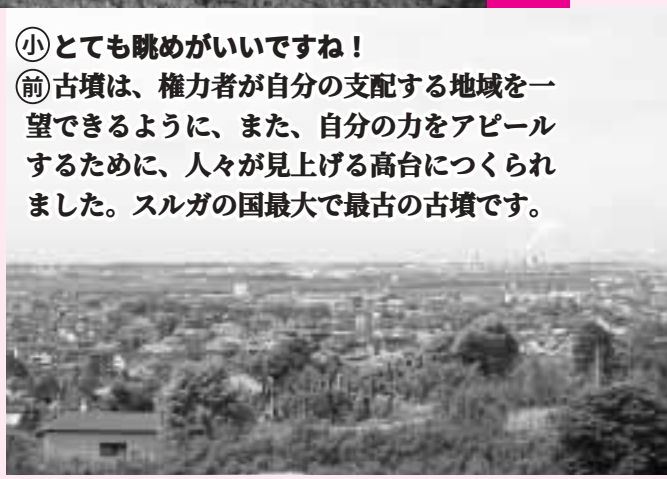
小 ほら、石の一部が見えていますよ

前 古墳の表面全体には、石が並べられていました。これを「葺石」と言います。理由は、盛った土が雨などで流れないようにするためと、白く輝かせて神々しさをあらわすためと思われます。

川の近くに古墳が多いのも、川原には石が多くて都合がよかったからでしょう。

小 とても眺めがいいですね！

前 古墳は、権力者が自分の支配する地域を一望できるように、また、自分の力をアピールするために、人々が見上げる高台につくられました。スルガの国最大で最古の古墳です。



③ 大坂上古墳

円墳

前 吉原工業高校の校庭を整地するときに発掘調査を行い、中からは多くの副葬品が出てきました。これは移築されたものです。

（国指定史跡）
前方後方墳
（全長約 100m）

④ 実円寺西第一号墳

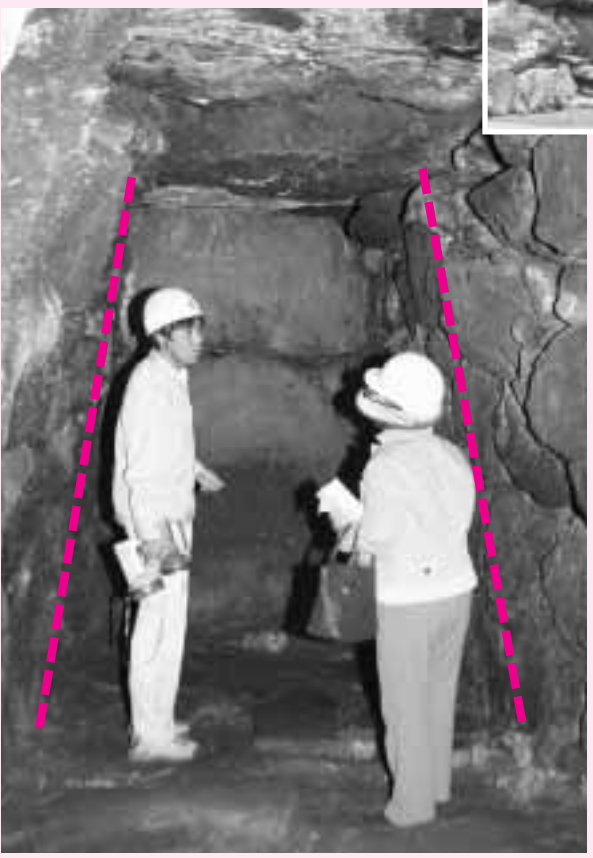
（市指定史跡）
円墳

㊀庚申塚古墳や浅間古墳は、権力者１人のための墓でしたが、ここには、現在のように、家族が埋葬されていました。この石室は、富士山の溶岩れきを組んでつくられています。

㊀何て大きな石！
どうやって運んだのか、不思議ですね。

㊀恐らく、てこの原理を利用して、丸太などを並べた上を、転がしながら引っ張って運んだのでしょう。

㊀さあ、中に入ってみましょう！



㊀思ったより広い！
どうしてこの壁は垂直ではなくて斜め（台形）なのですか？

㊀いいところに気がつきましたね。この方法は「持ち送り」といって、お城の石垣のように、斜めに石を積み上げることで、重力を分散させているのです。昔の人の知恵ですね。この石室の中に、多くの副葬品と一緒に埋葬されていました。

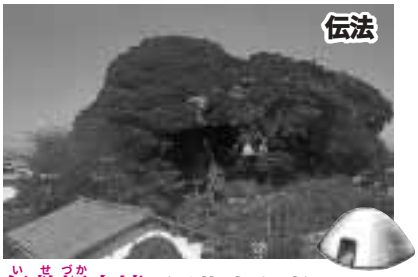
市内の主な古墳

千人塚古墳（市指定史跡）　円墳

稲荷塚古墳（市指定史跡）　円墳

琴平古墳（県指定史跡）　円墳

山の神古墳（市指定史跡）　前方後円墳



伊勢塚古墳（県指定史跡）　円墳

古墳時代って？

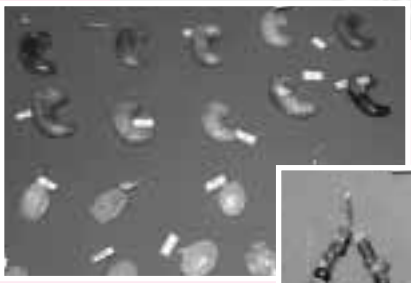
弥生時代と奈良時代の間、３世紀中ごろ～８世紀初めごろを「古墳時代」と言います。このころ、近畿地方では、豪族と呼ばれる人たちが、大王（後の天皇）を中心に「大和政権」を築いていました。

古墳は、支配階級の人たちのお墓です。その支配勢力の広がりとともに、日本各地につくられるようになりました。

古墳時代のはじめは、豪族などの権力の象徴として古墳がつくられていましたが、やがて、ムラ(村)の長クラスの人物までが、小さな古墳をつくるようになりました。副葬品も、鏡などの宝器から、土器や馬具などに変わりました。

⑤ 富士市埋蔵文化財調査室

須恵器（すえき）



勾玉（まがたま）などの装飾品

㊀ここでは、遺跡から発掘したものを整理・研究しています。復元が完了したものは、博物館などに展示しています。これらの装飾品は、主に男性のものなのですよ。

㊀本当にきれいで、おしゃれですね！今でも十分通用しますよ。一つ欲しいくらい（笑）。

㊀これは何ですか？

㊀副葬用につくられた、水筒のようなものです。中に、お酒でも入れたのかもしれませんね。

見学を終えて…

古墳を通して、私たちの先祖が、どのように生活してきたのかを知ることができ、きょうは驚きと発見の連続でした。古代の人々を身近に感じ、とてもいとおしい気持ちになりました。

私たちは、古代の人々が積み重ねてきた暮らしの上に生活しているのですから、これからも、古墳をはじめ地域の遺跡を大切に守り、次の世代に残し伝えていかなければなりませんね。

古墳が歴史を物語ってくれます

富士市文化財審議会委員

植松　章八（しょうはち）さん

●東西の要素をあわせ持つ富士市の古墳

富士市の古墳は、西日本・東日本両地方の古墳の要素を持っているので、研究対象としておもしろい地域です。また、古墳の質も量も豊かですから、調査研究は大変ですが、とてもやりがいがあります。

例えば、六～七世紀の古墳のつくられ方を調べることで、王が国を支配する時代が終わって、役所を持つ「郡（ぐん）」ができる過程をうかがい知ることができます。現在の富士川から、長泉町のあたりまで広がっていたスルガの国のうち、西半分を富士郡が支配するようになったこと、また富士郡の役所が、現在の富士インターチェンジ付近にあったことなど、具体的なことまで推測できます。

●小さな発見が貴重な資料に

これまでは、古墳での個々の発見が、なかなか地域の歴史の流れにまでは結びつきませんでした。しかし、ようやく、それらの個々の発見を結びつけ、歴史の流れを形づくっていく段階に入ってきました。古墳の形や出土品が歴史を物語り、今後、歴史を解釈していくために重要な資料となります。

もし皆さんのお宅に出土品らしき物があったり、市内で発見したりした場合などは、博物館にご連絡ください。地域の歴史研究がより密度の高いものとなっていくために、「小さな発見」にぜひご協力ください。

●古墳などに関する問い合わせ●

文化振興課　☎55-2875　FAX53-8525
市立博物館　☎21-3380　FAX21-3398
埋蔵文化財調査室
☎22-2095　FAX22-2096

六月二十三日～二十九日は

男女共同参画週間

おたがいに認め合って女と男（ひと）（ひと）

皆さんの周りで「男だから、女だから」と決めつけられ、やりたいことが制限されていることはありませんか？

すべての人が、それぞれに持っている個性。皆さんの個性は生かされていますか？目指すのは、みんながともに自分らしく生きるまち、富士市。

皆さんも、男女共同参画について、家庭や職場などを見つめ直してみませんか。

「男女共同参画」って何だろう

男女共同参画とは、「男だからこうあるべき…、女だからこれをしなければいけない…」などといった固定観念を取り除き、子どもからお年寄りまですべての人々がお互いの人権を尊重しながら、責任も分かち合うことです。

市では、昨年四月一日に「富士市男女共同参画条例」を施行しました。性別にかかわらず、自分らしく能力を発揮し、だれもが生き生きと暮らせるまちづくりを進めています。

男女共同参画週間

「男女共同参画社会基本法」が、平成十一年六月に制定されました。男女共同参画への理解をもっと深めてもらう機会となるよう、平成十三年度から毎年六月二十三日～二十九日の一週間が「男女共同参画週間」と定められました。

この男女共同参画週間には、自治体や各種団体が、男女共同参画の啓発のためにさまざまな事業を展開します。市でも、昨年から富士駅北口などで街頭啓発を行っています。

男女共同参画をもっと身近に！

市では、男女共同参画週間事業の一環として、街頭啓発を行います。

市の男女共同参画キャンペーンソング「おたがいに認め合って女と男（ひと）（ひと）」の演奏やパンフレットの配布などを行います。ぜひ、お出かけください。

昨年の街頭啓発の様子

とき　六月二十五日（土）十四時から

ところ　ＪＲ富士駅北口

「男女共同参画」について、聞いてみました。皆さんは、どのように感じていますか？

お互いを尊重し合える世の中に

男女共同参画という言葉を聞くと、かたい感じがしてあまりピンときませんが、私たち夫婦の中では特別なことではありません。

私と妻はともに仕事をしているので、家事や育児などは、お互いにできることを分担してやっています。私は、積極的に家事をやろうとしてきたわけではありませんが、協力し合っていた結果、私が朝食の支度や洗濯をするようになりました。結婚から十五年たった今では、私にとって家事をするのは、自然なことです。

でも世間では、まだ、男性が家事をすることに対して、男性にも女性にも抵抗や偏見があるように思います。そのような考え方がなくなっていけばよいと思っています。

男性とか女性とかではなく、ただ一人の人として、お互いを尊重し合える世の中でありたいですね。

家事や育児を夫婦で分担している
井出　俊英（としひで）さん
（中島）

それぞれの望む道で輝いていけたら

昨年の十月に、男女共同参画推進員を引き受けました。今まで「男女共同参画」というと女性の権利ばかり強調されて、少し違和感を感じていました。

しかし、講演会や研修会などを通じ、今までの考え方の間違いを知りました。男女共同参画とは、女性の立場だけを主張するのではなく、だれもが自分らしく、生き生きと暮らせる社会になるよう推進していくことだとわかり、とてもすばらしいことだと気づきました。男性と女性とがそれぞれの立場を認め、支え合っていけたらと思います。

また、現在は、女性の社会進出がふえていますが、社会に出ることだけに目を向けるのではなく、母性や子育ての大切さも忘れないでいたいですね。

仕事や子育てなど、それぞれの望む道で輝いていけたら素敵ですね。

小学校のＰＴＡ会長として活躍している
秋山　眞澄（ますみ）さん
（大淵）

「男女共同参画センター」をご存じですか？

フィランセ西館の三階にある「男女共同参画センター」は、市や市民、事業者などの皆さんが男女共同参画を推進していくための拠点施設です。

センターには、図書の閲覧・貸し出しなどができる「情報コーナー」や、団体活動を支援するための団体連絡室や研修室があります。

また、女性が抱えるさまざまな問題や悩みについて相談できる「女性のための相談室」もあります。昨年度の相談件数は六百八十二件。「だれに話したらいいだろう」と思うときは、一人で悩まずにぜひご相談ください。

女性のための相談室（フィランセ西館三階男女共同参画センター内）

相談日　月～金曜日
九時～十二時、十三時～十六時

相談方法　電話（☎六四―八九九七）、または来所

※秘密は厳守します。

情報コーナー

女性のための相談室

問い合わせ

男女共同参画課
☎五五―二七二四　FAX五三―六六六三
E si-danjo@city.fuji.shizuoka.jp
HP http://fujishi.jp/cityhall/simin-b/danjyo/

まちかど ネットワーク

お便りください

このコーナーは、皆さんの意見や地域の話題をお届けしています。
広報広聴課☎55－2700 FAX51－1456へご連絡ください。

市長への手紙から

不審者情報を公開してほしい

市では市長への手紙を設け、市政についてご提言やご意見をいただいています。今回は柚木にお住まいの入野さんから、不審者情報の公開についてお手紙をいただきましたので、ご紹介します。

入野　永一さん（柚木）

【市長への手紙　から】

昨年、奈良市で起きた女児誘拐・殺人事件は、誠に痛ましいものでした。

富士市でも、子どもの誘拐まがいの事件が起きていると耳にし、大変驚きました。事件が起きてからでは遅過ぎます。子どもの安全対策を図るために、どこでどのような事件が発生しているのか、市民も知っておくべきだと思います。

市でも不審者情報などを公開し、私たち市民も情報を共有できないものでしょうか。

【市長からの回答】

貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

ご意見のように、情報の共有はとても大切なことだと考えています。富士市でも、犯罪被害は年々ふえるとともに多様化し、市民は治安の悪化に対する不安を感じているようです。そこで、犯罪を発生させないための地域づくりが急務となっています。

市では、子どもの安全対策として、市内の学校からの不審者情報を、警察と連携しながら地域とともに共有し合い、子どもと家庭への安全指導を行っています。

また、昨年九月から、富士警察署の協力により、市のホームページに事件発生情報や不審者情報を掲載し、ことしの四月からは携帯電話へのメール配信サービスも始めました。ぜひご利用いただき、防犯対策に役立てていただきたいと思います。

さらに、六月には防犯用パトロール車を導入し、各地域を巡回する予定です。今後も、犯罪被害の防止をはじめ、安全で安心なまちづくりを進めていきますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

地域安全課　☎五五－二七〇五　FAX五三－六六六三

ズームアップ　ふじ

富士本町おかみさん会が行っている「楽々市」が、五周年を迎えました

「楽々市」とは、毎月最終日曜日に富士本町商店街で行われる催しのこと。富士本町で商店を営むおかみさんで組織される「おかみさん会」が、商店街にもっと足を運んでもらおうと始めたものです。手づくりの惣菜や手芸品、地元でとれた新鮮な野菜などを販売しています。

ことしで五周年を迎え、今では十時の開店前から人が並んで待っていることもあり、地域に定着しつつあります。店先からは、おかみさんと買い物客との間で交わされる、明るい話し声と笑い声が聞こえてきます。

楽々市に集まる人はかなりふえたのですが、その人たちが商店街に流れるまでには至っていません。

４月からは、屋台がお目見えしました

そこで、人の流れを商店街全体に広げられないかと、四月から屋台を取り入れました。まだ試行錯誤の段階ですが、これからはこの屋台が商店街の至るところにあり、買い物客が屋台から屋台へ足を運んでくれたらと期待しています。

おかみさん会の皆さんは「皆さんから好評をいただき、とてもうれしく思っています。街がにぎわうようにこれからも頑張っていきたいですね。富士本町に、ぜひ足を運んでみてください」と話してくれました。

10時の開店時間には、たくさんの人でにぎわいます

第19回全国健康福祉祭しずおか大会

「ねんりんピック静岡2006」が開催されます！

テーマ　奏でよう　ふじのくにから　健康賛歌

ねんりんピックって？

「ねんりんピック」とは、六十歳以上の高齢者を中心とするスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典である「全国健康福祉祭」の愛称です。厚生省創立五十周年を記念して、一九八六年に開始されて以来、毎年開催されています。

ことしは福岡県で行われ、来年は静岡県で開催されます。

何が行われるの？

ゲートボールや卓球、テニスなどの各種スポーツ競技、美術展、音楽文化祭などの文化イベント、健康福祉機器展、子どもフェスティバルなど、さまざまなイベントが行われます。すべての世代の人たちが楽しめます。

富士市では水泳が行われます

県富士水泳場を会場に、水泳交流大会が行われます。予想される大会参加人数は約千人。全国各地から、富士市に大勢の人が訪れます。

大会のマスコット

公募により、茶どころ、静岡をイメージしたマスコット、「ちゃっぴー」が生まれました。

問い合わせ　生きがい福祉課　☎ 55-2760　FAX 51-0321
E fu-ikigai@city.fuji.shizuoka.jp

平成18年版市民暮らしのカレンダー

写真を募集します

平成18年版「市民暮らしのカレンダー」は、『我がまちの富士山』をテーマに、皆さんからの写真を募集して作成します。

富士山のさまざまな表情をとらえた作品を、ぜひ奮ってご応募ください。

※入選作品の使用権は市に帰属します（写真はお返しできません）。

規　格
- ○35ミリ以上のカラーフィルムで撮影し、２Ｌ（キャビネ）サイズにプリントした写真
- ○日付の入っていない、原則として横長写真

応募先　写真の裏に、住所、氏名、電話番号、写真のタイトル、撮影場所、フィルムの種類、何月のカレンダー用かを記入し、〒417-8601 富士市役所広報広聴課「市民暮らしのカレンダー写真募集」係へ

問い合わせは…　広報広聴課　☎55-2700　FAX51-1456
E kouhou@city.fuji.shizuoka.jp

催し

大腸がん予防講演会
～大腸がんにならないために～

保健福祉センター　☎64-9023

とき・ところ・講師（各19:00～21:00）
○７月１日㈮　フィランセ４階ホール
川村統勇さん（川村病院医師）
○７月７日㈭　鷹岡公民館
樫村弘隆さん（樫村胃腸科外科医師）
○８月５日㈮　吉永公民館
遠藤　徹さん（遠藤クリニック医師）
○８月18日㈭　田子浦公民館
川村統勇さん（川村病院医師）
※体脂肪・BMI測定を希望する人は18:30より受付します。
※大腸がん検診容器を配布します。
申し込み　当日直接会場へ

安全で安心な まちづくりシンポジウム

地域安全課　☎55-2705

犯罪の起こりにくい都市環境の整備や子どもたちを犯罪被害から守るための対策について、一緒に考えてみませんか？
と　き　７月２日㈯　13:15～16:30
ところ　ロゼシアター中ホール
内容・講師
○講演・小宮信夫さん（立正大学助教授）
○パネルディスカッション・山本俊哉さん（明治大学助教授）、横矢真理さん（子どもの危険回避研究所所長）ほか
申し込み　当日直接会場へ

募集

臨時職員（博物館学芸員）

教育総務課　☎55-2865

雇用期間　７月１日～平成18年３月17日
勤務時間　8:30～17:00
応募資格　学芸員の資格を有する人
業務内容　博物館の学芸員補助（民俗資料・古文書の整理など）
募集人数　１人
申し込み　６月23日までに、登録票（教育総務課で配布）または市販の履歴書に必要事項を記入し、直接または郵送で〒417-8601 富士市教育委員会教育総務課へ
※後日面接を行います。

ファミリー・サポート・センター 交流会参加者

ファミリー・サポート・センター　☎66-4128

仕事と育児の両立支援を行っている会員の交流会に参加してみませんか？
と　き　７月２日㈯　10:00～11:30
ところ　フィランセ西館１階健康増進ホール
内　容　七夕飾りづくり、レクリエーションなど
対　象　会員の活動に関心のある人
申し込み　６月24日までに、電話でファミリー・サポート・センターへ

個人参加公共施設見学

広報広聴課　☎55-2700

コース
市役所→くぬぎの里→くすの木学園→社会福祉センター広見荘（昼食）→心身障害者小規模授産所まつぼっくり→特別養護老人ホーム加島の郷→市役所
と　き　７月12日㈫　9:00～15:15
対　象　市内在住・在勤の人
定　員　20人（応募者多数の場合、今年度初めての人を優先し、抽せん）
持ち物　昼食、水筒、雨具、筆記用具など
参加費　無料
申し込み　６月22日（消印有効）までに、はがきに参加する人の住所、氏名、年齢、電話番号（１枚のはがきで２人まで申し込みできます）、「７月12日見学希望」を記入し、〒417-8601 富士市役所広報広聴課「公共施設見学」係へ
※お子さま連れで参加を希望する人は、申し込み前にお問い合わせください。

市営住宅　駿河台団地（シルバーハウジング）入居者

住宅政策課　☎55-2817

募集期間　６月20日㈪～30日㈭（25日・26日除く）
募集団地　駿河台団地北棟105号室（今泉2282-2）
※２DK（６畳、６畳、DK）
家　賃　1万9,900円～3万2,900円（入居する人の世帯所得による）
※共益費、駐車場使用料、緊急通報システムなどに係る経費は含みません。
敷　金　家賃の３か月分
資　格　60歳以上の単身世帯、夫婦のみの高齢者世帯（夫婦双方またはいずれかが60歳以上の世帯）、収入が法律の基準以下の世帯の人、市内在住で保証能力のある親族の連帯保証人がいる人など
申し込み　募集期間内に、直接または電話で住宅政策課へ

富士市施設利用振興公社の愛称を募集します

施設利用振興公社　☎55-3303

スポーツや文化活動の拠点として、富士市施設利用振興公社が、より多くの市民の皆さんにご利用いただけるような、わかりやすく愛着のわく愛称を募集します。
応募資格　市内在住・在勤・在学の人
発　　表　８月初旬に施設利用振興公社ホームページ（http://www.fuji-kousha.jp）及び各施設に掲示　※最優秀賞（１点）には３万円相当、優秀賞（３点）には１万円相当の記念品を差し上げます（同一応募の場合抽せん）。
申し込み　７月31日（消印有効）までに、はがきまたはFAX・Eメールに住所、氏名、年齢、電話番号、職業または学校名、愛称及びその意味や理由を記入し、〒417-0052 中央町2-7-11 施設利用振興公社「愛称募集」係へ　FAX57-1771　E aisho@fuji-kousha.jp

６月の水道料金・下水道使用料

問い合わせ　お客様センター　☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～
市指定金融機関の窓口で直接お申し込みください。
持ち物　通帳・印鑑（届印）・水栓番号（各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載）※申込書は金融機関にあります。

○納入期限　６月30日㈭
（納入通知書は、今月中旬に郵送します）
○口座振替日　６月28日㈫

暮らしのたより

お知らせ

岳南広域都市計画変更説明会

都市計画課　☎55-2786

岳南広域都市計画（中島林町線・天神公園及び用途地域）の変更を行うため、説明会を開催します。

と　き　6月20日㈪　19:00～
ところ　消防防災庁舎5階第1会議室
申し込み　当日直接会場へ

コスモスの里づくりをしてみませんか？

みどりの課　☎55-2793

毎年花いっぱい事業の一環としてコスモスの種を無料で配布します。公共の空間にコスモスを育ててみませんか？

申し込み　6月30日までに、はがきに住所、氏名、電話番号、種をまく場所、面積を記入し、〒417-8601富士市役所みどりの課へ

富士マリンプールオープン

富士マリンプール　☎33-3400

ことしから、水着と併用してTシャツなどを着たままでも泳げます！

期　間　6月25日㈯～9月4日㈰
（6/30、7/7・14・21、9/1除く）
9:00～17:00（遊泳は16:45）

※台風、雷雨などの悪天候の場合、休みとなる場合があります。
※土・日やお盆期間中など、駐車場は大変混雑しますので、公共交通機関をご利用ください（期間中、マリンプール経由の臨時バス有）。

市立博物館から臨時休館のお知らせ

市立博物館　☎21-3380

6月25日㈯～30日㈭の間、資料薫蒸（くんじょう）のため臨時休館します。

平成17年度 農用地除外申請を受け付けます

農政課　☎55-2781

受付期間　6月17日㈮～30日㈭
受付場所　農政課（市役所5階）
除外対象　農家住宅用地、農業用施設用地、公共事業に伴う住居移転など

※受付期間前に農用地除外申請についての相談をしてください。2回目は11月を予定しています（年2回）。

児童手当の現況届を

児童福祉課　☎55-2763

児童手当を受給している人は、毎年6月に、養育の状況や前年の所得などについて届け出ることが義務づけられています。6月17日ごろに届け出用紙と届け出上の注意事項を郵送しますので、ごらんの上、証明書などが必要な人はあわせて提出してください。

受　付　6月20日～30日（土・日除く）に、市役所2階市民ホールへ
※6月期支給の口座振替は10日です。

母子家庭等医療費助成制度の手続を

児童福祉課　☎55-2763

母子家庭等医療費助成制度に該当する場合（次の①～③のすべて）は申請をしてください。

①母子・父子家庭、両親のいない家庭、配偶者に重度の身体障害がある家庭（障害者手帳または障害年金証書を持参）
②20歳未満（平成17年7月1日時点）の児童を扶養している家庭
③平成16年中の所得に所得税が課せられていない家庭

手続方法　6月28日～30日に、申請書（市役所から郵送された人）、印鑑、保険証、申請者名義の預金通帳を持参し、児童福祉課へ
※現在受給者証を交付されている人も必ず手続をしてください。

夜間納税相談 ～市役所～

《国民健康保険税》

6月20日㈪・21日㈫　17:00～19:00
国民健康保険課（3階）☎55-2753

第55回 社会を明るくする運動 ～7月は強調月間です～

社会福祉課　☎55-2757

犯罪や非行を防止し、罪を犯した人や非行をした少年の更生を支え、人々が支え合って生きていく明るい地域づくりを推進します。

街頭啓発

と　き　7月1日㈮　17:30～
ところ　富士駅前商店街、ユニー吉原店、西友富士今泉店、ザ・コンボ富士厚原店

一斉防疫日程（希望した町内のみ実施）

環境衛生課　☎55-2768

月　日	午　前	午　後
6月20日㈪	宇東川町1・2 東木の宮	西木の宮
〃 21日㈫	原田中島町1・2	三ツ沢町1・2・3
〃 22日㈬	西・北・南・滝川町	東滝川町 原田町4
〃 23日㈭	原田町1・2・3	富士見台1 富士見台2南・2北
〃 24日㈮	富士見台3 富士見台4東・4西	富士見台5・6・8
〃 27日㈪	浮島町1	浮島町2
〃 28日㈫	浮島町3	江尾町1　増川町1
〃 29日㈬	神谷町2	神谷町1・3
〃 30日㈭	増川町3　神谷緑町	川尻町1・2
7月1日㈮	中里町1　中里曙町	中里町2・4
〃 4日㈪	中里町3	中里新富町 中里寿町
〃 5日㈫	富士岡入町	富士岡町2・3
〃 6日㈬	富士岡町1 富士岡本花守町	富士岡花守町 東比奈町1
〃 7日㈭	東比奈町2	東比奈町3 西比奈町1・3
〃 8日㈮	今宮	今宮　勢子辻
〃 11日㈪	桑崎町　石井町	間門町　久保町
〃 12日㈫	鵜無ヶ淵町1・2	陽光台南・西・東
〃 13日㈬	神戸1	神戸1　若松町2
〃 14日㈭	一色	一色　荻の原
〃 15日㈮	広見町1・2・3・4	広見町5・6・7

世論調査についてご協力を

テーマ　「中央図書館」について
「広報広聴」について

※6月中旬に、無作為に抽出された3,000人の皆さんへ郵送にて調査票を送付します。

問い合わせ　広報広聴課　☎55-2700

6月の教育委員会会議

6月定例会を次のように開催します
（傍聴できます）

と　き　6月21日㈫　13:30～
ところ　市役所8階政策会議室
教育総務課　☎55-2865

脳いきいき教室

保健福祉センター　☎64-8993

と　き　７月25日～平成18年２月20日
10:00～11:30　月１～２回　計18回
ところ　須津公民館
内　容　脳いきいき体操、ゲーム（オセロ・トランプなど）、音楽、絵手紙、民謡、俳句
対　象　65歳以上で続けて参加できる人
定　員　20人程度
受講料　800円（保険料）
申し込み　７月11日までに、電話で保健福祉センターへ

おいしいお茶の入れ方教室
～憩いの茶の間の楽しみ方～

農政課　☎55-2781

と　き　６月24日㈮　14:00～15:30
ところ　ロゼシアター４階第３会議室
講　師　渡辺栄一さん（日本茶インストラクター）
定　員　20人（応募者多数の場合抽せん）
受講料　無料
申し込み　６月20日までに、直接または電話で農政課へ

働く人の労働安全衛生講座
～自分を変える、人を動かす、職場が変わる！～

商業労政課　☎55-2778

と　き　７月５日㈫　18:30～
ところ　ラ・ホール富士５階研修室
対　象　市内在住・在勤の人
講　師　伊東義高さん（ヤルデア研究所所長）

定　員　150人
参加費　無料
申し込み　７月１日までに、直接または電話で商業労政課へ

転職者のための再就職準備OA教室（初心者向け）

商業労政課　☎55-2778

と　き　７月５日㈫～８日㈮及び７月12日㈫～15日㈮
14:00～16:00　計８回
ところ　ラ・ホール富士７階OAルーム
内　容　パソコンの基本操作、インターネットの利用法など
対　象　退職し、現在求職活動をしている人
定　員　20人（応募者多数の場合、初めての人を優先し、抽せん）
受講料　3,000円
申し込み　６月27日までに、直接または電話で商業労政課へ

犬とねこの飼い方教室

環境衛生課　☎55-2768

と　き　７月７日㈭　13:30～15:30
ところ　県富士総合庁舎３階301会議室
内　容　犬や猫の飼い方、健康管理、関係法令と首輪への名札・鑑札の取りつけ実技
対　象　これから犬や猫を飼う予定のある人、既に飼っている人、興味のある人

定　員　20人（応募者多数の場合抽せん）
受講料　無料
申し込み　７月１日（必着）までに、往復はがきに住所、氏名、電話番号、動物の種類（犬・猫）、動物の名前・性別・年齢と現在困っていることを記入し、〒416-0906本市場441-1富士保健所動物保護第２指導班へ
※犬や猫は連れて来ないでください。

コウノトリクラス
～不妊治療の基本～

中央病院産婦人科　☎52-1131　内線2337

と　き　６月19日㈰　10:00～
ところ　中央病院２階大会議室
対　象　不妊症で悩んでいる人、早く子どもが欲しいと考えている人
参加費　無料
申し込み　６月18日までに、直接中央病院産婦人科外来（平日14:00～16:00）へ

第22回 本はともだち 子どもまつり

中央図書館　☎51-4946

大型絵本、影絵、ストーリーテリング、工作、パネルシアターなど、絵本とお話の世界を楽しみませんか？

と　き　６月25日㈯
9:50～12:00
ところ　須津公民館

市民れんらく版

★ダンスフェスタ'05　参加者募集

世界各国のダンスや歌、美しい民族衣装を、見て踊って楽しもう！

と　き　６月26日㈰　13:30～15:30
ところ　富士北公民館３階多目的室
出演国　イギリス、イラン、インドネシア、タイ、フィリピン、ペルー、日本など（予定）
参加費　無料
持ち物　タオル、飲み物、着替えなど
問い合わせ　国際交流ガルモーシキ　佐野　方　☎090-1743-2941

6月の休日当直医

Emergency Hospitals Schedule in June
Lista de Pronto Socorro em Junho

〈内科・小児科・外科〉Internal Medicine/Pediatrics/Surgery　Clinica Geral/Pediatria/Cirurgias
救急医療センター　☎51-0099　津田　平日19:00～翌8:00　土曜日14:00～翌8:00　日曜・祝日 9:00～翌8:00

〈歯科〉Dentistry　Dentistas
歯科医師会館　☎53-5555　伝法　9:00～16:00

ダイヤル当直医案内　☎51-9999

とき	産婦人科 Gynecology & Obstetrics Gineco-Obstetrica		眼科 Ophthalmology Oftalmolagia		耳鼻科 Otorhinolaryngology Otorrinolaringologia	
5㈰	たむらレディースクリニック	65-7777 米之宮町	加藤医院	34-0011 比奈	北村クリニック	62-7088 青葉町
12㈰	中島産婦人科医院	51-4188 青島町	天神眼科医院	(0544) 23-7050 富士宮	千葉医院	(055) 962-3315 沼津
19㈰	長谷川産婦人科医院	53-7575 吉原５	吉原中央眼科医院	53-0360 吉原３	善得クリニック	51-8733 今泉
26㈰	宮﨑クリニック	66-3731 松岡	中島眼科クリニック	72-0011 入山瀬	はら仙石耳鼻科	(055) 967-2012 沼津

6月の柔道整復師会休日当直当番

柔道整復 Bonesetter Clinica de osteopatia	
萩原接骨院	72-4524 天間
渡辺接骨院	61-0548 富士町
二宮整骨院	53-8833 伝法
高橋接骨院	53-8751 石坂

暮らしのたより

募集

第39回 富士市民水泳競技大会 個人参加者

スポーツ振興課　☎55-2876

と　き　8月7日a　開場8:00
ところ　県富士水泳場
対　象　市内在住・在勤・在学の人
種　目　自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ（小学4年生以下各50m及び200m個人メドレー、小学5年生以上～高校生各50・100・200m及び200m個人メドレー、一般各50m）
参加費　200円（保険料）
※申し込み時に徴収します。
申し込み　7月8日（必着）までに、申し込み用紙（スポーツ振興課、市立富士体育館、温水プールで配布）に必要事項を記入し、直接または郵送で〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ

富士山ネイチャーウォーキング 参加者

スポーツ振興課　☎55-2876

と　き　7月23日g
集合7:45（市役所）
コース　新五合目→宝永山遊歩道→御殿庭→ガラン沢→旧料金所
対　象　市内在住・在勤で4～5時間程度の山歩きができる人
定　員　40人（応募者多数の場合抽せん）
参加費　3,000円（バス代、保険料）
持ち物　山歩き用の服装、雨具、防寒衣、食料など
申し込み　7月1日（必着）までに、往復はがきまたはEメールに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ
E ky-sports@city.fuji.shizuoka.jp

「富士市立幼稚園を考える会」「富士市の保育園を考える会」 それぞれの会で市民委員を募集します

昨年度、市では公共サービスの今後の方向性を定めましたが、幼稚園と保育園の運営については、市民の皆さんも含めた継続的な検討が必要になっています。そこで、幼稚園及び保育園の考える会の市民委員を募集します。

任　期　7月から検討結果のまとめまで
※本年度の会議は、平成18年3月までの平日午後・夜間（5～6回程度の予定）
対　象　市内在住・在勤の人　定員　各2人　報酬　1回につき5,000円
応募方法　6月30日までに、応募動機を記入した作文（800字以内）を、直接または郵送で〒417-8601 下記の各応募先へ
応募先・問い合わせ
●富士市立幼稚園を考える会　富士市教育委員会学校教育課（☎55-2870）
●富士市の保育園を考える会　富士市役所児童福祉課（☎55-2762）

講座教室

女性ネットワーク・富士 第39回 富士市夏期大学

男女共同参画課　☎55-2724

と　き　7月3日a　12:30～
ところ　ロゼシアター大ホール
内　容　○「をどりと邦楽の調（しらべ）」
○「男女共生社会に向けて愉（たの）しく欲張って生きる」
講師　大宅映子（おおやえいこ）さん（評論家）

受講料　800円
申し込み　受講料を持参し、7月1日までに男女共同参画課、または7月2日までにロゼ・チケットセンター（☎60-2500）へ

富士発・女（ひと）と男（ひと）のフォーラム ～遺伝子組み替え学習会～

男女共同参画課　☎55-2724

富士発・女（ひと）と男（ひと）のフォーラムでは、男女共同参画センター（フィランセ内）の各利用団体が企画・運営する講演会などを年間を通じて開催しています。
と　き　6月22日d　10:00～12:30
ところ　フィランセ西館4階大ホール
テーマ　自生GMナタネ監視活動が意味すること
講　師　河田昌東（かわたまさはる）さん（遺伝子組み替え情報室代表）
参加費　無料
申し込み　当日直接会場へ
問い合わせ　生活クラブ生協沼津センター　☎055-923-4828
※託児あり（希望者は事前に生活クラブ生協沼津センターへ）。

女性水泳・エアロビクス教室、健康のための運動アドバイス

☎　温水プール　36-2131

教室・講座名	と　き	ところ	対　象	回数	定員	受講料	申し込み
第2回 女性水泳教室	7/15～9/16 毎週金曜日 10:00～11:30	温水プール	一般 女性	10回	35人	6,000円（保険料含む）	6月26日aの8:30～9:00に、本人が印鑑、受講料を持参し、温水プールへ
第3回 エアロビクス教室	7/1～9/2 毎週金曜日 19:00～20:30	温水プール 軽体育室	一般		30人	4,000円（保険料含む）	6月26日aの8:30～9:00に、本人が受講料を持参し、温水プールへ
第4回 エアロビクス教室	7/7～9/8 毎週木曜日 10:00～11:30	市立富士体育館 剣道場					6月19日aの8:30～9:00に、本人が受講料を持参し、市立富士体育館へ
健康のための運動アドバイス	①7/5c 13:30～16:30 ②7/15f 13:30～16:30	①温水プール ②市立富士体育館			なし	無料	当日直接会場へ

※女性水泳・エアロビクス教室の申し込みについては、1人につき1人分のみできます。

富士市写真館

＝ 22 ＝

大淵通水

昭和40年3月25日
（富士本）

安全でおいしい水の供給を

富士地域の水道事業は、昭和六年に始まりましたが、現富士市上水道の形態は、昭和四十一年の合併後、実質的に創設されたといえます。昭和四十二年からの第三期、昭和四十六年からの第四期拡張事業により、現在の水道施設の形態が確立され、安全でおいしい水を、皆さんの家庭にお届けしています。

水を大切に使ってほしい

上水道が通る以前、私が住んでいる地区の生活用水といえば、雨水でした。雨どいを伝った雨水をタンクに集め、台所や、おふろで使用していました。

飲用水は、近くにある沢に井戸があったため、そこへくみに行きました。暮れになると正月の準備のために、皆が列をつくるほど水は貴重でした。水くみは、肩にてんびん棒を担いで、舗装されていない道を何往復もして大変でした。また、水道管を市と地区が協力して通したことも、いい思い出です。

当時に比べると、今の生活は夢のようですね。水道が引かれ、今では水のある生活が当たり前になっていますが、もっと水を大切に使ってほしいですね。

当時の様子を語る
村松　延郎（のぶろう）さん
（大淵）

こちら編集室

ピラミッド、マチュピチュ、ギリシャの神殿…。遺跡というのはどこか謎を秘めていて、好奇心をかき立てますね。今回、富士市の古墳特集を担当し、こんなに身近にも、貴重な遺跡があったことを初めて知りました。歴史で習ったできごとが、実際にここで繰り広げられていたかと思うと、不思議な感じがします。

私たちが暮らしている毎日も、未来の歴史の授業で紹介される日が、いつか来るのでしょうか？「この時代はよかったね」と言われるような世界になるといいな…（り）

人　口　243,128人　（前月比+196）
男　120,831人　（+118）
女　122,297人　（+78）
世　帯　86,810世帯（+294）5月1日現在
編集・発行　富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123㈹　FAX 0545-51-1456

ホームページ　http://fujishi.jp/
広報ふじは環境に優しい古紙100%の再生紙と大豆油インキを使用しています
PRINTED WITH SOY INK